

## ヨーロッパにおける 微生物のリスク評価

HP <http://www.fsc.go.jp/koukan/risk-tokyo201017/risk-tokyo201017.html>

平成20年10月17日(金)、ヨーロッパにおける食中毒の原因となる微生物についてのリスク評価の現状と最新の動向を知るための意見交換会を開催しました。オランダ国立健康環境研究所で、人獣共通感染症・環境微生物研究室副室長を務めるアリー・ハベラー博士より「オランダおよび国際的な微生物のリスク評価」をテーマとした講演が行われました。ここでは、定量的微生物学的リスク評価の考え方、心理学者などの意見も取り込んだ食の安全についての国民教育キャンペーンの試みなどについて、興味深い話を聞くことができました。さらに、食品安全委員会の春日文子微生物・ウイルス専門調査会専門委員を交えて、専門調査会でもリスク評価が進められている『カンピロバクター・ジェジュニ/コリ』について話題提供し、両氏が会場からの質問に答える形で意見交換が行われました。



アリー・ハベラー博士 (Dr. Arie H. Havelaar)  
プロフィール: オランダ国立健康環境研究所 人獣共通感染症・環境微生物研究室副室長。世界保健機関(WHO)食品由来疾病調査グループ座長なども務める。専門分野は食品および環境における病原菌の公衆衛生。

## 北米におけるかび毒の リスク評価

HP <http://www.fsc.go.jp/koukan/risk-tokyo201205/risk-tokyo201205.html>

平成20年12月5日(金)、北米におけるかび毒・自然毒のリスク評価の現状や最新の動向などを探るための意見交換会を開催しました。まず、カナダ保健省健康製品・食品部門食品自然毒リスク評価チームリーダーであるチネケ・キュイパー博士から、自然毒およびかび毒(ソラニン、パツリン、オクラトキシン、麻痺性貝毒)のリスク評価・管理について、カナダでの事情を交えた講演が行われ、その後、キュイパー博士に食品安全委員会の小西良子・芳澤宅實かび毒・自然毒等専門調査会専門委員を加えて、会場との意見交換を行いました。意見交換ではカナダでのリスク評価の詳細、国民への情報発信等について質問や意見が出されました。また、小西・芳澤の両専門委員からは、日本におけるかび毒の汚染実態とリスク評価についても紹介されました。



チネケ・キュイパー博士 (Dr. Tineke Kuiper)  
プロフィール: カナダ保健省 健康製品・食品部門 化学品安全局 食品管理部 化学的健康ハザード評価課 食品自然毒リスク評価チームリーダー。1975年にカナダ保健省に入省し、毒性学的評価などを歴任。2003年より現職。

## 食品安全を伝えるリスクコミュニケーションをいかに進めるか

HP <http://www.fsc.go.jp/koukan/risk-tokyo210227/risk-tokyo210227.html>

平成21年2月27日(金)、シュトゥットガルト大学(ドイツ)環境社会学科教授であるオートウィン・レン博士をお招きし、食品安全に関するリスクコミュニケーションについて、日本の専門家・研究者を交えて意見交換会を行いました。

まず、レン博士から「リスク認知—基本的知見と教訓—」と題し、人はリスクというものをどのように認識しているのか、ヨーロッパ、米国などと比較して日本人のリスク認知に違いはあるのかなど、興味深い講演が行われました。

続いては、リスクコミュニケーションに関する日本の研究者からの話題提供です。ここでは中谷内一也専門委員から、調査研究結果をもとに「日本人は何に不安を感じているのか」という報告が、広瀬幸雄教授からは、ドイツなどの事例をもとに、市民参加による「環境分野のリスクコミュニケーション」について具体的な考察が述べられました。さらに、唐木英明専門委員からは、「食品安全分野におけるリスクコミュニケーションの状況」として、食品添加物や残留農薬を例としてあげながら、日本における現状が報告されました。

この後、先ほどの登壇者に蒲生恵美氏、堀口逸子氏、野村一正委員が加わり、参加者から集めた質問カードに回答するかたちで、リスク認知に関する文化的な差異、リスクコミュニケーションにおける

市民参加の重要性、マスメディアの情報発信などについて、会場との意見交換が行われました。

詳細な内容については、ホームページをご覧ください。

### 【講演者及び討論者プロフィール】



■オートウィン・レン博士 (Professor Dr. Ortwin Renn)  
シュトゥットガルト大学(ドイツ)環境社会学科教授。同大学リスクガバナンス・持続型技術開発学際研究ユニット責任者。2006年より、同大学経済社会科学部副学部長、および社会科学研究所所長代理を務める。

■中谷内一也(なかやち・かずや)  
食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員  
帝塚山大学心理福祉学部教授

■広瀬幸雄(ひろせ・ゆきお)  
名古屋大学大学院環境学研究科環境政策論講座教授

■唐木英明(からき・ひであき)  
食品安全委員会リスクコミュニケーション専門調査会専門委員  
東京大学名誉教授

■蒲生恵美(がもう・えみ)  
情報セキュリティ大学院大学セキュアシステム研究所客員研究員

■堀口逸子(ほりぐち・いつこ)  
順天堂大学医学部助教:コーディネーター役

■野村一正(のむら・かずまさ)  
食品安全委員会委員